



22142039



JAPANESE A: LANGUAGE AND LITERATURE – STANDARD LEVEL – PAPER 1
JAPONAIS A : LANGUE ET LITTÉRATURE – NIVEAU MOYEN – ÉPREUVE 1
JAPONÉS A: LENGUA Y LITERATURA – NIVEL MEDIO – PRUEBA 1

Friday 9 May 2014 (morning)

Vendredi 9 mai 2014 (matin)

Viernes 9 de mayo de 2014 (mañana)

1 hour 30 minutes / 1 heure 30 minutes / 1 hora 30 minutos

INSTRUCTIONS TO CANDIDATES

- Do not open this examination paper until instructed to do so.
- Write an analysis on one text only.
- It is not compulsory for you to respond directly to the guiding questions provided. However, you may use them if you wish.
- The maximum mark for this examination paper is *[20 marks]*.

INSTRUCTIONS DESTINÉES AUX CANDIDATS

- N'ouvrez pas cette épreuve avant d'y être autorisé(e).
- Rédigez une analyse d'un seul texte.
- Vous n'êtes pas obligé(e) de répondre directement aux questions d'orientation fournies. Vous pouvez toutefois les utiliser si vous le souhaitez.
- Le nombre maximum de points pour cette épreuve d'examen est *[20 points]*.

INSTRUCCIONES PARA LOS ALUMNOS

- No abra esta prueba hasta que se lo autoricen.
- Escriba un análisis de un solo texto.
- No es obligatorio responder directamente a las preguntas de orientación que se incluyen, pero puede utilizarlas si lo desea.
- La puntuación máxima para esta prueba de examen es *[20 puntos]*.

次のテキストの中から一つ選んで、分析しなさい。文脈、読者層、目的、及び形式や文体の特徴の重要性についても言及しなさい。

テキスト1

30 25 20 15 10 5

はじめにどのようなようにして私が甘えということの問題にするようになったかをお
べたいと思う。それは一般に文化的な衝撃 (cultural shock) といわれるものを私
が体験したことに関係がある。私は一九五〇年、ガリオア奨学資金を得て精神医
学を学ぶべく渡米した。戦後間もなくの頃とて、私はまずアメリカの豊富な物資
に目を奪われ、また明るく自由に振舞うアメリカ人に深く感心したものである。

それと同時に、私自身の考え方や感じ方がアメリカ人と異るところからくるぎ
こちなさも折にふれて感ずるようになった。例えば渡米して最初の頃だったと思
うが、日本の知人に紹介された人を訪ねてしばらく話をしてると、「あなたは
お腹がすいているか、アイスクリームがあるのだが」ときかれた。私は多少腹が
へつていたと思うが、初対面の相手にいきなりお腹がすいてるかときかれて、す
いでいると答えるわけにもいかず、すいていないと返事をした。私には多分、も
う一回ぐらいすすめてくれるであろうというかな期待があつたのである。

しかし相手は「あー、そう」といつて何の御愛想もないので、私はがっかりし、
お腹がすいていると答えればよかつたと内心くやくしく思ったことを記憶してい
る。そしてもし相手が日本人ならば、大体初対面の人にぶしつけにお腹がすいてるか
などときくことはせず、何かあるものを出してもてなしてくれるのにと考えたこ
とであつた。

それからこれも比較的早い頃であつたと思うが、ある日私を指導する立場にい
た精神科医が私に何か親切なことをしてくれた。それが何だつたかはもう忘れて
しまつたが、ともかく極く些細なことだつたと思う。ともかく私はお礼をいう必
要を感じたが、なぜかサンキューという言葉がすぐ口に出ず、思わず「I am sorry.
」といつた。すると彼が怪訝な顔をして「What are you sorry for?」と聞き返してきた
のですっかり面喰つてしまつた。私がサンキューといえなかつたのは、それでは
目上である相手に対しあまりに対等な口のきき方であると感じたからだと思ふ。

私は日本語なら「どうもありがとうございます」または「どうもすみません」と
いつたかつたにちがいない。しかし英語でその気持が表現できず、それで「I am
sorry.」が口を突いて出てきたのである。もちろんこんない方をしたのは私の英
語力が当時まだかなり不足していたことが原因していただであらう。しかし私は、
自分の直面している困難が単なる語学的な障壁に留まらないことを当時すでにう
すうすと感じ始めていたのである。

土居健郎、「甘え」の構造、弘文堂 (1971) より抜粋

(注)

甘え 精神科医・精神分析家の土居健郎(1920-2009)は、「甘え」(日本では肯定的に捉えられる依頼心)を、日本の社会構造を特徴付ける重要な概念であると考察した。

“I am sorry.” すみません / ごめんなさい。

“What are you sorry for?” 何がすみません / ごめんなさいなのか?

- この文章における語り手の描写の重要性や、文章表現の仕方について述べなさい。
- 会話を含めた言語が、この文章の主題を考えるのにどのように使われているか述べなさい。

テキスト2

ミャンマー「キモノ」人気

ミャンマーの民族衣装「ロンジー」。男女を問わず身に着ける巻きスカート風の衣装だが、「キモノ」という名の柄物が女性用の高級品として人気を集めている。ビルマ戦線を生き延びた旧日本軍兵士が戦後持ち込んだ日本の布団生地が始まりという。

元日本兵のお土産が縁

みやげ



「キモノ」ロンジーを試着した
在日ミャンマー人の女性たち＝
東京・東日暮里

最大都市ヤンゴンのデパートで、店員が「日本から来たなら『キモノ』をお土産にどうですか」と勧めてきた。花を大きくあしらった生地が1千〜2千円。ほかの生地よりも300〜500円ほど高い。必ずしも日本の着物生地を使っているわけではなく、中国製がほとんどだ。花や草木などをあしらった和風の柄物が「キモノ」と総称されている。

東京で布団屋を営んでいた男性が30年ほど前にミャンマーを訪れた際、布団生地を友人へのお土産にしたのがきっかけだった。男性は第2次世界大戦中、旧日本軍兵士としてビルマで従軍していた。鮮やかな柄を喜んだ友人に請われて、ロンジーに仕立てたところ評判を呼んだという。結婚式などで着られる絹のロンジーなどに次ぐ高級品の地位を得るまでになった。

当時、その男性の布団屋に生地を卸していた東京・東日暮里のミハマクロス社長の浜口良行さん(76)は、ある時、プレハブの建物の写真を見せてもらったことがあった。「彼は『寄付でミャンマーに学校を建てた』と言っていた。戦争はつらい体験だったけど、青春を過ごした思い出の地に恩返しできたのがうれしかったんだらうね」

男性の布団屋との取引は1997年4月を最後に途切れた。後に亡くなったことを聞いた。今度は「キモノ」を求めて、在日ミャンマー人たちが浜口さんの店を訪れるようになった。今も1日10人以上が来店し、買い物袋をいっぱいにして帰って行く。

浜口さんが扱うのは日本製だけ。綿100%で、女性が好みそうな細かい花柄など豊富な種類を千円前後の手頃な価格で取りそろえる。「毎日洗うロンジーは、丈夫で染めがしつかりしてないとだめ。その点でも布団生地は最適」と浜口さん。「キモノ」で縁ができたミャンマーをいつか訪れるつもりだという。

中川竜児(ヤンゴン)、朝日新聞2012年4月18日

- この文章で表現されているあらゆる要素やその関連について、述べなさい。
- この文章のテーマを表現するために、どのような(モチーフや)文章スタイルが用いられているか述べなさい。